

佐藤農場  
佐藤 嗣高さん 鶴川

# 畑とキッチンカー 都市型農業の新しいチャレンジ



キッチンカーで焼き芋を販売。3種類(紅あずま、紅はるか、シルクスイート)の焼き芋を楽しめます。この日は大蔵町のカフェビーンズファームとコラボしたシヨウガシロップで作るホットジンジャヤーも登場。夏には自家製シロップのかき氷を販売しています。



定期宅配の季節の旬野菜のセットには農業をできるだけ使用せずに育てた8~10種類の採れたて野菜が入ります



ソルゴーというイネ科の植物を植え、米ぬかと一緒にすき込んで醗酵させることで土を良い状態にしています



ひとつひとつ手作業で丁寧にサツマイモを掘り出します



日々の畑の様子やキッチンカーの出店スケジュールなど、情報発信中!

「サツマイモが好きなので自分が考える最もおいしい形で届けたいと思い、焼き芋や干し芋にして販売しています。町田市の農産物のPRにもなりますし」と話す佐藤さん。自分のスタイルを定着させることで、町田の都市型農業を次世代にもつなきたい、と意気込む期待の新人です。

2020年に野津田の畑で新規就農した佐藤嗣高さん。以前は農業の専門雑誌の営業マンとして全国の農家を訪ね歩いていました。多くの農家さんと話をするうちに農業そのものに興味がわき、自分も志すようになったそうです。会社を辞め、かつての取引先の農家さんを頼って本格的に農業を学びはじめ、1年かけて全国の農家を転々とした後、小野路町のあした農場(※)での研修を経て独り立ちしました。

年間約90種類の野菜を栽培して町田市周辺に定期配達をしながら、力を入れて育てているのは3種類のサツマイモ。キッチンカーで焼き芋にして販売しています。

さらに、焼き芋を干して作る「干し芋」や近隣のカフェとコラボしたシロップなど、加工品の製造販売にも積極的に取り組んでいます。

【※】あした農場については本誌 p7 で紹介しています

まち☆ベジファーマーズ file とは

まち☆ベジ農家の皆さんをご紹介する連載企画。まち☆ベジ ファーマーズ file # 01 ~ # 04 は右の二次元バーコードからアクセスして読みいただけます。



# 時代の流れに柔軟に対応



昭和43年の南町田。母親と畑に立つ幼少の横田竜雄さん



春の大即売会 (3~5月) は毎年大盛況

## ニーズを捉える 先見の明

南町田で植木を生産している横田園。かつては主に野菜や米を作る農家で、現在の南町田、鶴間地区には見渡す限りの田畑が広がっていました。

「昭和40年代から南町田の都市開発が始まり、これからは植木の需要が増えるだろうと考えた父が、思い切った野菜ではなく植木の栽培に切り替えました」と話す竜雄さん。当初は主にゼネコン向けに公共事業用の植木を栽培していましたが、バブル後は個人宅用の植木に方向転換。

「畑の植木に植札をつけ、一般の人を招き入れて販売する直売スタイルにしました。当時はほかに植木を買えるお店がなかったのでよく売れましたよ。常に時代のニーズを捉えてきました。」

今のおすめはレモンなどの柑橘類。町田でも庭先でよく育つそうです。さらに「これからの『推し』はヤシの木」。全国にマニアックな需要があり、息子の直紀さんともSNSなどを活用した情報発信にも力を入れています。

2022年度の農産物品評会では横田園のアオハダが最優秀賞を受賞しました



品評会



花柚子の商品開発

販売用に栽培し、今では大きく育った花柚子の木。市内の酒屋、醤油屋などとコラボした商品も開発されています



まち☆ベジ ファーマーズ file #06

横田園  
横田竜雄さん・直紀さん  
南町田



まち☆ベジ ファーマーズ file #07

小川ファーム  
小川忠宏さん 下小山田町



# 生のハチミツの おいしさに感動して

アグリハウス (忠生、さかい他) や西園魚売所などで購入できます!



江戸時代から続く小山田の田んぼで今もお米を作っています。こだわりは井戸水を使い、わらとラクトバチルス乳酸菌を土にすき込み、堆肥にすること。自然の力で稲が健康に育ちます



蜜蜂たちによる受粉のおかげでおいしいブルーベリーに。ブルーベリー園の様子はp6で紹介しています



採蜜を終えた巣箱の中では蜜蜂たちが子育てのまっただ中

## 町田の自然のめぐみ 花の香りのハチミツ

下小山田の谷戸に広がる田んぼで代々お米を作ってきた小川家。10年前に忠宏さんの代になったのを機にブルーベリーを栽培するようになり、質の良い実が育つよう受粉のための蜜蜂を飼い始めました。

副産物のハチミツを初めて口に含んだ瞬間、あまりのおいしさに衝撃を受けたそうです。それ以来養蜂にのめり込み、希少な町田産の生ハチミツの生産に力を入れています。加熱処理をしない小川さんのハチミツは、季節ごとの芳醇な花の香りを楽しめるべく、「コミ」で人氣が広がっています。

「効率は悪いけど、丁寧に手間暇かけて蜜蜂の世話をしています。ハチミツには約190種類の栄養素が含まれており、体にも良いといわれています。おいしくて質の良いハチミツを届けられるよう、使命感を持って作っていますよ」と、少し誇らしげにほほ笑む小川さんです。

はたけ ちが しんせん  
畑が近い = 新鮮♪



# ちさんちしょう 地産地消は おいしい

食べ物がみんなの食卓に届くまで時間がかかればその分鮮度は落ち、おいしさも失われます。朝に収穫してその日のうちに店頭で並ぶことが多い「まち☆ベジ」なら、いつでも採れたてのおいしさを楽しめます。

まちだ く あいしょう  
まち☆ベジは町田で暮らす人と相性 GOOD!

「四里四方に病なし」ということわざがあります。自分が暮らしている地域で作られた作物を食べれば元気でいられるという意味です。人の体は住んでいる土地の風土や環境と密接に関係していて、同じ土地で環境に適応して育つ作物は、そこに暮らす人の体に合っているとされています。

元気

SDGsに  
貢献

かんきょう  
まち☆ベジは環境にやさしい♪

消費地から遠い場所で作られた作物は長い距離を飛行機や自動車によって運ばれるため、地球温暖化の原因とされる温室効果ガスを大量に排出することになります。畑とお店の距離が近い「まち☆ベジ」を食べることで、環境への負担軽減につながりSDGsに貢献できます。



町田市立小学校では地産地消の学びの一環として、まち☆ベジづくりの給食を年に2回提供しています。



【SDGsとは】国連加盟193ヶ国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた17の持続可能な開発目標です。

ふゆ

しゅんぎく 11月～3月

かぶ 10月～5月

シクラメン 11月～1月

さといも 10月～3月

キャベツ 10月～7月



ブロッコリー 11月～4月

はる

たけのこ 4月～5月

まち☆ベジ  
春夏秋冬

町田市では1年を通してさまざまな農産物が作られています

通年

バラ 通年

にんじん ほぼ通年

ねぎ 11月～6月

じゃがいも 11月～12月

だいこん 10月～5月

たまご 通年

牛乳 通年

こまつな ほぼ通年

いちご 4月～5月

トマト 5月～8月

しいたけ(春) 3月～5月

しいたけ(秋) 10月～11月

ほうれんそう 10月～5月

いんげん 7月

じゃがいも(新) 6月～7月

はくさい 10月～2月

さつまいも 9月～12月

かき 10月～11月

ピーマン 7月～11月

なす 6月～11月

えだまめ 7月～9月

おくら 7月～8月

たまねぎ 6月～8月

かぼちゃ 7月～8月

あき

ごぼう 10月～1月

くり 9月～10月



しょうが 7月～9月

ししとう 7月～9月

ブルーベリー 7月～9月

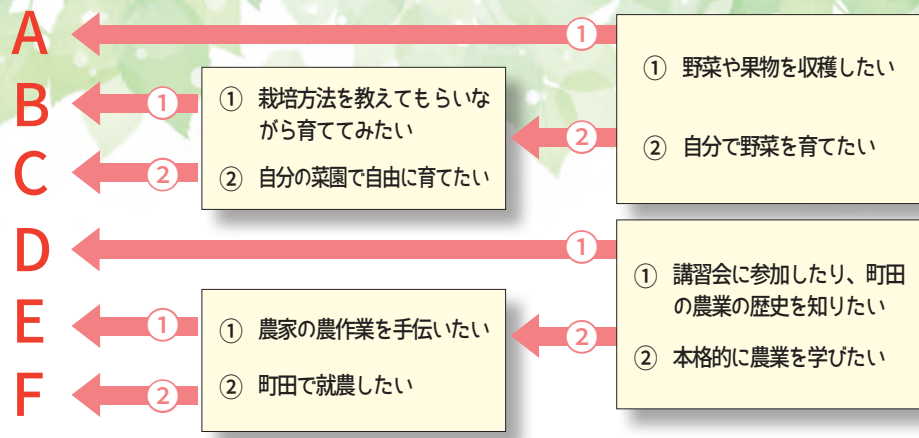
きゅうり 6月～9月



すいか 8月

なつ

まち☆ベジを知ろう



**START!**

① 農作業をやってみたい

② 農業を学びたい

あなたは何派？

**まち☆ベジ体験 マatchingチャート**

町田市にはさまざまな農業プログラムが用意されています。気軽に体験したい人から本気で農業に取り組みたい人まで、あなたにピッタリな「まち☆ベジ」体験を見つけましょう。

**D** まずは知りたい  
**学びたい派**

**ふるさと農具館**  
昔の農機具の展示や、なたね油しぼりの実演・販売をしています。  
野津田町 2288 042-736-8380

**七国山ファーマーズセンター**  
町田の自然と農業に触れあうことができる拠点施設です。  
野津田町 3497-1 【休館日】月曜（月曜が祝日の場合はその翌日）、年末年始  
042-736-3615

**E** 町田の農業のお手伝い  
**農家さんの右腕になりたい派**

**援農ボランティア研修**  
1年間の援農者研修を実施。農業に興味のある方、参加してみませんか。  
問合せ NPO 法人たがやす 042-794-9002・090-3435-8611  
<http://npo-tagayasu.o.oo7.jp>

**F** 町田市が就農をサポートします！  
**ズバリ！町田の農家になりたい派**

**町田市農業研修**  
2年間の本格的な研修で「自ら耕作できる技術を持った人材」を育成します。  
問合せ 町田市農業振興課 042-724-2166

**C** 私だけの菜園！  
**自由に作りたい派**

**市民農園**  
自分のペースで、土作りから収穫まで自由に楽しめます。  
申し込み 農園ごとに3年に1度募集。1月ごろの「広報まちだ」・市HPに掲載。

<b>18</b>	<b>ななくに農園</b> 榎本 一雄	野津田町 3570-9 付近	070-5070-7792	1年を通じさまざまな野菜を育てています。種まき、苗の植え付けから収穫までを体験してみませんか。野菜作り以外の農業体験もできます。
<b>19</b>	<b>本町田河原農園</b> 河原 弘	本町田 2124	042-722-1776	家の裏が農園なのでいつでもアドバイスができ、安心です。講習会以外の時には、いつでも車で来園できますので、収穫物、重い野菜を持ち帰ることができます。
<b>20</b>	<b>サンフィール・楽園</b> 佐藤 富康	小山町 1167-1	090-9100-2851(昼) 042-773-5328(夜)	年間約30種類の野菜を家族みんなで育て、収穫します。安全安心でおいしい野菜ですよ。農園ライフのほか、園主宅で手振り、漬物講習会、交流会などのイベントにも参加できます。
<b>21</b>	<b>千都の杜 クレインファーム</b> 園部 則碩・直孝	能ヶ谷 6-3000-18	042-734-9581	農園研修（金曜もしくは土曜）により1年で立派な農家さんになれます。収穫が楽しみですよ。
<b>22</b>	<b>つくし野ファーム</b> 中村 民生	つくし野 3-20-4	042-795-6071 090-4603-7410	絶品のプロッコリー、ニンジン。畑仕事に汗を流した後は、野菜本来のおいしさに出会えます。
<b>23</b>	<b>森野ファーム・渋谷</b> 渋谷 満	森野 4-233	090-1501-4420	町田駅から歩いて通える農園です。農園作業のついでに買い物もできる便利な立地。忙しい人におすすめの体験農園です。
<b>11</b>	<b>小野路農園クラブ</b> NPO 法人たがやす	小野路町 Googleマップ ヘルク	042-794-9002 090-3435-8611	個人・家族・友人同士で楽しみながら農業体験しましょう。講座は原則として月1回土曜日です。
<b>3</b>	<b>あした農場</b> 渡辺 恒雄	小野路町 Googleマップ ヘルク	090-7219-0047	里山の畑で、農業を使わない野菜作りを体験できます。農業体験農園は毎年2月募集。詳しくはHP <a href="http://ashitanoujou.ciao.jp/">http://ashitanoujou.ciao.jp/</a>



**B** 安心！プロの指導♪  
作付から収穫まで  
**よくばり体験派**

**農業体験農園**  
農家の指導のもと、割り当てられた区画で苗の植え付けから収穫まで体験できます。



**A** ワイワイ楽しく  
**お気軽体験派**

**収穫体験農園  
体験プログラム**

本誌  
4ページへ  
GO!

利用期間 おおむね4月～翌年3月までの1年間  
申し込み 1月ごろの「広報まちだ」・市HPで募集方法を案内。詳しくは各農園へ直接お問合せください。

map番号	農園名/園主名	所在地	問合せ tel	園主からのメッセージ
<b>18</b>	<b>ななくに農園</b> 榎本 一雄	野津田町 3570-9 付近	070-5070-7792	1年を通じさまざまな野菜を育てています。種まき、苗の植え付けから収穫までを体験してみませんか。野菜作り以外の農業体験もできます。
<b>19</b>	<b>本町田河原農園</b> 河原 弘	本町田 2124	042-722-1776	家の裏が農園なのでいつでもアドバイスができ、安心です。講習会以外の時には、いつでも車で来園できますので、収穫物、重い野菜を持ち帰ることができます。
<b>20</b>	<b>サンフィール・楽園</b> 佐藤 富康	小山町 1167-1	090-9100-2851(昼) 042-773-5328(夜)	年間約30種類の野菜を家族みんなで育て、収穫します。安全安心でおいしい野菜ですよ。農園ライフのほか、園主宅で手振り、漬物講習会、交流会などのイベントにも参加できます。
<b>21</b>	<b>千都の杜 クレインファーム</b> 園部 則碩・直孝	能ヶ谷 6-3000-18	042-734-9581	農園研修（金曜もしくは土曜）により1年で立派な農家さんになれます。収穫が楽しみですよ。
<b>22</b>	<b>つくし野ファーム</b> 中村 民生	つくし野 3-20-4	042-795-6071 090-4603-7410	絶品のプロッコリー、ニンジン。畑仕事に汗を流した後は、野菜本来のおいしさに出会えます。
<b>23</b>	<b>森野ファーム・渋谷</b> 渋谷 満	森野 4-233	090-1501-4420	町田駅から歩いて通える農園です。農園作業のついでに買い物もできる便利な立地。忙しい人におすすめの体験農園です。
<b>11</b>	<b>小野路農園クラブ</b> NPO 法人たがやす	小野路町 Googleマップ ヘルク	042-794-9002 090-3435-8611	個人・家族・友人同士で楽しみながら農業体験しましょう。講座は原則として月1回土曜日です。
<b>3</b>	<b>あした農場</b> 渡辺 恒雄	小野路町 Googleマップ ヘルク	090-7219-0047	里山の畑で、農業を使わない野菜作りを体験できます。農業体験農園は毎年2月募集。詳しくはHP <a href="http://ashitanoujou.ciao.jp/">http://ashitanoujou.ciao.jp/</a>

# 「作る人」と「食べる人」みんなで楽しむ 町田市農業祭

毎年11月に開催されるまち☆ベジのお祭り「町田市農業祭」。農産物品評会や表彰式、まち☆ベジの即売、市内の各農業団体によるブース出店など、盛りだくさんの2日間です。



## 農業祭のシンボル！

### 野菜宝舟・野菜神輿・花マーク

シバヒロ会場では、まち☆ベジで作られた野菜宝舟などがお祭りを盛り上げます。JA 町田市青壮年部会、園芸部会、野菜部会 鶴川支部の皆さんによる力作です。



え、これ全部町産なの？！

### まち☆ベジ即売会

町田市内で作られた農産物の販売。野菜はもちろん、卵や花の苗、各種加工品など、多種多様な農産物が一堂に会します。



カラフルな切り花



町産花柚子の果汁とシロップ



人気の即売会では山盛りの野菜があっという間に品薄に

### まち☆ベジグルメ店も出店

### 飲食店ブース

まち☆ベジグルメ店をはじめとする市内の飲食店が出店。食事やおやつを食べながらゆっくりお祭りを楽しめます。



蕎麦はるきのまち☆ベジたっぷり手羽こんにやく煮込み



独逸屋のお宝盛り



Miwa Farmの町産かぼちゃのケーキ



### お正月飾りとミニほうきを作る

### わら細工体験

町田市農業委員会の皆さんがマンツーマンで丁寧に教えてくれます！米作り体験（本誌p5）で収穫したお米の稲わらを使って作ります。



ミニほうき作り

お正月飾り作り

### 農家さんの自信作を購入できる！

### 展示野菜の販売

2日目の午後は、品評会に出展、展示していた野菜の即売会を実施。さらに、会場を彩った野菜宝舟や野菜神輿の野菜と一緒に販売します。毎年大人気のイベントです。

宝舟を解体して下された野菜を並べ、販売の準備をします



販売会の様子。密にならないよう、入場をコントロールしながら実施

### 技術と品質の向上を目指す

### 農産物品評会

農産物品評会とは、販売できる状態になっている農産物の品質を競い合うコンテストです。野菜等の部と植木等の部に分かれ、それぞれの品目ごとに形や色艶などを審査します。

農業祭当日は入賞作品とともに出展された野菜が会場いっぱい展示され、来場者へ販売します。



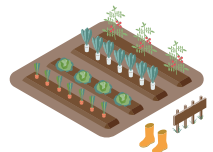
(写真左上) 品評会会場に並んだ出展作品 (写真左下) 見事入賞した作品

植木の部の品評会に出展された植木。その場で購入可能です

「畑の質」を競う！

### 営農技術競技会

営農技術競技会とは、市内農家の畑やビニールハウスで審査を行う収穫・出荷前の農産物のコンテストです。作物の状態だけでなく、畑の状態や栽培の方法までが審査対象です。



### 入賞者をたたえる

### 表彰式



表彰された皆さん

シバヒロ会場に設置された野外の特設ステージにて、営農技術競技会と農産物品評会の入賞者を表彰する表彰式が行われ、石坂丈一市長から記念の盾が手渡されました。

